



## OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日  
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階  
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010  
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: [semba@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:semba@cocoa.ocn.ne.jp)  
 例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 宮原 彰 幹事 岩崎 寿英 会報広報委員長 中西 弘明

四つのテスト／言行はこれに照してから Ⅰ. 真実かどうか Ⅱ. みんなに公平か Ⅲ. 好意と友情を深めるか Ⅳ. みんなの為になるかどうか

### 第1425回 例会 2021年(令和3年)7月5日

<b>本日のプログラム</b> ○ ロ-タリ-ソング 「君が代」「奉仕の理想」 ○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告 ○ 7月お誕生月会員お祝い ○ 卓 話 宮原 彰 会長 岩崎 寿英 幹事 ○ クラブフォーラム 「クラブ運営部門」 中村 一 委員長 ○ 新年度会員懇親会 32階「スカイテラス」18:00～19:00 ○ 理事会 31階「カトレア」16:00～16:50	(本日のプログレス 平山 明彦 SAA)
--	----------------------

前回(6月28日)例会記録

◇プログレス 片岡 清夫 SAA

#### 1. 来客紹介

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:0名 合計:0名

#### 2. 会長の時間 「He profits most who serves best(最もよく奉仕する者、最も多く報われる)」岡本 茂 会長



奉仕とは、まさに「わが身を奉じ仕える」ということ。見返りを求めない。奉仕は英語のServiceの日本語訳です。辞書にはService の和訳は奉仕、業務・職務、給仕、もてなし・・とあります。1911年 シカゴロータリーのアーサー・シェルドンは、ロータリーのモットーに He profits most who serves best(最もよく奉仕する者、最も多く報られる=公式訳文)を考えました。

シェルドンはこう考えます。19世紀の経営手法とは、どんな手段を講じようとも富を得た者が成功者。しかし、20世紀の実業人を成功に導く方法は、利益を他人とシェアするというサービスを遵守すること。その理念を端的に表す言葉として、He-というモットーを発表しました。

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

持続して繁栄し、発展している企業に共通してみられる特徴を「サービス」と名付けました。サービスとは、価格が安いことだけではなく、店主や従業員の顧客への態度や気配り、商品や業務に対する責任、顧客が感じる満足感と公平感などすべてです。サービスこそが、企業の永続的発展と成功を保証する唯一の方法であると考えました。事業で得た利益は決して自分一人で得た利益ではなく、従業員、取引先、下請け業者、顧客、同業者など自分の事業と関係をもつすべての人々のおかげで得たことを感謝し、その利益を適正にシェアする心をもって事業を営めば、必ず最高の利益が上げられる。職業を通じて他人に奉仕することによって、その見返りとして利益が得られる。奉仕哲学は、原因結果論であり、小さな奉仕には小さな利益しか得られないが、大きな奉仕には大きな利益が得られる。

新大陸のアメリカに集まってきた移民の大部分は貧しい階層です。自由に憧れ、金持ちになる、成功することがその目的でした。資本主義は、アメリカン・ドリームを生み出すと同時に、商道德と職業倫理の低下を招きました。20世紀初頭のアメリカは、資本主義の長所と短所の両極端が現れた時代です。こんなバックグラウンドの中から事業を成功させ永続的に発展させる指針としてロータリーのモットーが発表されました。ロータリー哲学を生み出す必然性があったわけです。

ロータリー哲学は、資本主義経済がもたらした悪弊を補正して、永続的な利潤を確保するためにアメリカで生まれた誠によくできた経営理論、経営哲学といえます。しかし、これには、奉仕活動と言う実践が伴うこともどうかご理解ください。

### 3. 委員会報告

◎国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

6月30日(水)に八尾市立竹濙小学校において、国際理解の授業に国際奉仕委員会の岡野秀章会員と出前授業に行って参ります。昨年度と今年は、コロナ禍で出来なかつたので学校に向向き、校長先生と担任の先生にお話したところ、是非お願いしたいとのことでした。また、今期から心機一転して頑張りますので宜しくお願い致します。

### 4. ニコニコ報告 中西 弘明 親睦委員

岡本茂 会員……一年間お世話になりました。ありがとうございました。

藤井 会員……本日卓話です。皆様本当にお世話になりました。

片岡 会員……皆様1年間例会運営にご協力いただきありがとうございました。

山川 会員……6月23日大阪YMCA国際専門学校との交流会が無事に開催されました。

ご参加ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

塩尻 会員……欠席が続いた上に早退し申し訳ございません。会長様幹事様大変な年度本当にお疲れ様でした！

澤田 会員……フレッシュロータリアン研修会ありがとうございました。又親睦委員会1年間ありがとうございました。

皆様に感謝、感謝。

中井 会員……岡本会長 藤井幹事はじめ今年度役職者の皆様、大変お世話になりました。

天野 会員……最後の例会宜しくお願いします！

中西、宮原、沖、北野、吉本、竹内、清水、小島、小山、井澤、原山、菺田、俣野、岩崎、坂本、洪、大嶋、平山、林、中村、中嶋、岡野、伊藤、

各会員……今年度最終例会です 岡本会長 藤井幹事お疲れ様でした

### 5. 出席報告 片岡 清夫 SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席会員数 34名 出席率 85%

第1422回(4月12日) 修正出席率 95%

## 6. 最終卓話

◎ 岡本 茂 会長



本年度の総括をいたします。

最初に、11月に入会していただいた天野さん、竹内さん、中井さん、坂本さん、堀口さんには、新入会員の歓迎会以外、親睦のためのイベントもまた奉仕活動も滞り、大変残念な年になってしまいました。事情はどうあれ、本年度会長として大変申し訳なく思っています。どうか、次年度は日頃からの要望、注文など次期幹事にはお気軽にお申し出くださいますように。

国際奉仕は、バリ島の就学困難者への支援活動は、岡野委員長には早くから日程調整していただいたにも関わらず、今年度は訪問を見合わせることになりました。また、台湾の国際大会への参加も中止となりバーチャルに変更になりました。ただ、地雷処理支援で活躍されている高山さんが帰国された際に、卓話の時間にカンボジアの船場小学校とリモートで現地の責任者の方と話ができ、せめてもの収穫でした。

親睦は、澤田委員長には、ほぼ出番なく終わってしまいました。家族会はじめ各懇親会など一旦予定したあと、その延期や周旋、撤収作業に終始させてしまいました。自身の歯科医療奉仕の活動も停止になり、誠に不本意な一年だったことと思います。

幹事の藤井さんには忙しい中、1年間よく支えていただきました。理事会、クラブ協議会、年次総会では大変活躍いただきました。事務局の田辺さんにも裏方でまた今年もお世話になりました。

「会長の時間」は、個人的には毎回楽しく話をさせていただき、また、ご清聴いただきましたこと厚く御礼申し上げます。ロータリーは訓練と実習の場、自己研鑽のための道場といわれます。これからも一層研鑽を重ねます。1年間お世話になりました。ありがとうございました。

◎ 藤井 宏明 幹事



早いもので1年が経過し、何とか無事に幹事の役目を終える事が出来ました。

振り返れば、コロナ禍での行事調整に奔走した1年でした。

夏の家族懇親会、心斎橋RCとの情報交換会、国際・職業・社会・青少年の全ての奉仕活動、クリスマス懇親会、新年例会など全ての活動が中止となりました。

また今年(2021年)に入り、2度の緊急事態宣言をうけ、1年の間に延べ5カ月間も臨時休会する事態となりました。

そのような中、2度の「一斉体験例会」を実施し、なんと5名もの新会員にご入会頂いた事は、本当に有難く、増強委員長をはじめ皆様に改めて感謝申し上げます。

年度初めの幹事卓話の中で、「試され時」と認識し役目を努めます。とご挨拶をしましたが、幹事として役目を全うする事が、仕事に対しても私自身のモチベーションとなっていました。

支えて頂いた皆様に心から感謝を申し上げますと共に、大阪船場ロータリークラブが益々活性化していくために微力ですが、取り組んで参りたいと思います。

1年間本当にお世話になりありがとうございました。

## 7. 撞木引継ぎ及び会長幹事記念品贈呈

岡本会長より宮原次年度会長へ撞木が引き継がれた後、宮原次年度会長より岡本会長へ、岩崎次年度幹事より藤井幹事へ記念品が贈呈されました。



- ☆次回7月12日(月)例会予定
- ・委員会今年度方針及び活動計画  
(国際奉仕・社会奉仕)
- ・第1回会員増強委員会 11:30～
- ・Dグループ会合 31階「カトレア」13:40～

## クラブ内研修会・懇親会

2021年6月24日(木) 研修18:00~19:00 懇親会19:00~20:30

於:ホテルサンホワイト「桃園」

規定情報研修委員長 塩尻 明夫

6月24日(木)、ホテルサンホワイトの中国料理 桃園にて、クラブ内研修会が開催されました。元々5月11日に開催予定でしたが、緊急事態宣言の影響により延期となったものです。宣言は解除となりましたが、依然として蔓延防止措置中でもあり、感染防止対策には十分に注意して執り行っております。

前半の研修会においては澤田会員がロータリーの歴史や奉仕活動の意義をわかりやすく解説し、後半はその内容を受けて、懇親会にて活発な議論を交わしました。

研修対象となる入会3年以下の会員の皆さんは研修を真剣に聞き積極的に議論に参加されており、ベテラン会員にとっても大変良い刺激となりました。

最後は、以前のように活発な活動が出来るようになることを祈りつつ、解散となりました。コロナ禍のせいでなかなか良い活動ができなかった規定情報委員会ですが、最後にこのような場を与えて頂いた会長はじめ会員の皆様方に心より御礼申し上げます。

またいつも大変良い環境と美味しい食事をご提供頂くサンホワイトさん及び藤井幹事、本当にありがとうございました。



## … 八尾市立竹濑(たごち)小学校出前授業 …

2021年6月30日(水) 10:45~13:30

「バヌアツとの交流を通じた、国際理解教育」 講師:澤田 宗久会員

6月30日(水)、八尾市立竹濑小学校で、澤田会員による、海外歯科医療奉仕活動のお話を、5年生と6年生の児童の皆さんにされました。澤田会員のお知り合いの栗山様にもお手伝い頂きながら、バヌアツやフィリピンの場所や国旗のこと、具体的な歯科医療奉仕活動のこと、現地の子供たちとの文化交流のことなど45分間ずつ、2回分熱心にお話され、児童の皆さんも熱心に聞き入っておられました。

今後は竹濑小学校と、バヌアツ・フィリピンの児童の皆さんに描いていただく絵を相互に交換して相互の交流を深める橋渡しとして、澤田会員自らが役回りを果たされます。お話の後、給食も教室で児童の皆さんと一緒にいただきましたが、コロナの影響で、残念ながら黙食(黙って食事)となってしまう、少し残念でしたが、来年以降も活動を継続して、楽しく交流できればいいと思います。国際奉仕委員長 岡野 秀章

